

2 階
テーマ5

現代の神奈川と伝統文化

てんじしつ
展示室のいちばん奥に、おく かんとうだいしんさい
関東大震災のあとの横浜を写した写真
があるぞ。たいへんじゃ。なんと一面の焼け野原じゃのう。
写真の中で、神奈川県立歴史博物館の建物はみつかるかのう？
そのころはよこはましょうきんぎんこう
横浜正金銀行の建物だったそうじゃ。



みつかったら○ →



たしかこのへんに
あるはずじゃ。



だいにじせかいたいせん
日本が第二次世界大戦で
アメリカ、イギリス、中
国などと戦争をしていた
時代の展示があるぞ。ア
メリカの飛行機が爆弾を
落として、横浜の街もふ
たたび焼け野原じゃ。
そのころの人たちは、ど
のようにして空襲にそ
なえたかのう？
展示を見てわかることを
書くのじゃ。



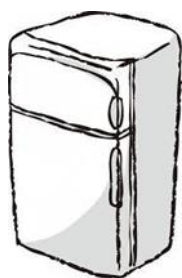
どのように空襲にそなえたか

1960年代になると、日本は工業を中心に急速に発展したのじゃ。電気製品も家庭に広まったぞ。そのころ、「三種の神器」などと言われた電気製品のひとつが展示室にあるのじゃが、わかるかな？ その電気製品は、今みんなの家で使っているものと比べてどこが違うかの？



“三種の神器”といわれた電気製品

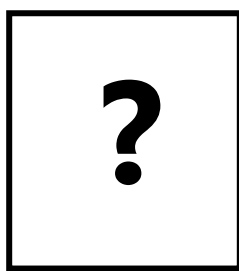
答え



電気冷蔵庫



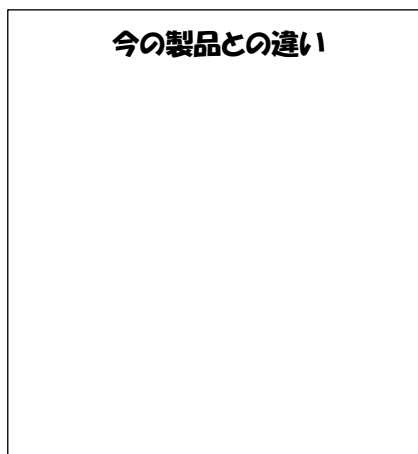
電気洗濯機



展示されている
電気製品



.....



1964(昭和39)年に東京オリンピックが開かれたぞ。そのとき神奈川県で行われた競技があるのじゃが、それはサッカー、バレーボール、カヌーともう一つは何かの。



答え

.....



これらは、昔から村境にまつられていたものじゃ。これらの役割はなにかの？



役割はなにかの？

